

# 新型コロナウイルスからゆたかっ子の命と健康を守る 「学校の新しい生活様式」

～コロナ感染予防ガイドライン（保護者向けダイジェスト版）～



目に見えないコロナウイルスと戦うためには、正しい知識と情報を得ること、そして科学的根拠に基づいた冷静な判断力と行動力が大切です。一人では不安もあるかもしれませんが、みんなで情報を共有し支え合うことで、学校生活の歩みを進めることができます。大切な命がひとつも奪われないように、みんなで一緒に安全な行動「新しい学校生活」を始めましょう。

## 【基本方針】

- ① 3つの密（密閉・密集・密接）をさける
- ② 学級単位の教育活動を基本とする（大勢が集まる集会は中止、方法を変えて行う）
- ③ 安全に配慮して可能な交流活動を行い、学びの保障及び児童のストレス軽減に努める

## 【感染症対策】

- 手洗い(石けん)、咳エチケットの徹底
- 人との間隔を空ける(ソーシャルディスタンス)
- 多人数、近い距離での会話はマスク着用
- こまめな空気の入換え
- 共用、共有の箇所のアルコール消毒
- 大勢で集まる行事、集会の内容や方法の変更



## 【心身のケア】

- 家庭、学校での健康観察(検温、カード)
- 発熱、かぜ症状があるときは休む(必ず連絡)
- 発熱した子の休養部屋の設置(保健室向かい)
- 不安やストレスを感じる子の支援体制  
スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー、小中アシスト、登校支援員
- 感染者、濃厚接触者、医療従事者への差別、偏見、いじめの防止



## 【学校生活】

3密に注意しながら…

- 座席は、間隔を空けて前へ向く(対面にしない)
- 交流活動は、マスクを着用して10分程度で
- 口形指導が必要な場面では透明マスクを活用(音読、歌唱指導、外国語活動等、距離をとること)
- 道具の貸し借りはしない(忘れ物に気をつける)
- 外遊び、運動の奨励(遊び場の分散化、マスクなし)



## 【下校後の過ごし方】

- ウイルス(常に意識)の経路を断つ!
- 帰宅したら、まず手や顔を石けんで洗う
- 服を着替える。できればシャワーを浴びる
- 安定した生活リズムで、ウイルスに負けない体力(免疫)をつける
- 早ね、早起き、朝ご飯、  
適度な運動、休養、睡眠



「学校におけるコロナ感染予防ガイドライン」(詳細版)は、ゆたか小学校のホームページに掲載します。(更新あり)

